



2021年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年10月15日

上場会社名 JMACS株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5817 URL http://www.jmacs-j.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 植村剛嗣
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 植村瑠美 TEL 06-4796-0020
 四半期報告書提出予定日 2020年10月15日 配当支払開始予定日 未定
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年2月期第2四半期の連結業績（2020年3月1日～2020年8月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年2月期第2四半期	2,059	△16.7	△66	—	△42	—	△88	—
2020年2月期第2四半期	2,473	9.2	△48	—	△52	—	△47	—

(注) 包括利益 2021年2月期第2四半期 △84百万円 (—%) 2020年2月期第2四半期 △47百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年2月期第2四半期	△18.89	—
2020年2月期第2四半期	△10.11	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年2月期第2四半期	8,360	4,361	52.2
2020年2月期	8,723	4,493	51.5

(参考) 自己資本 2021年2月期第2四半期 4,361百万円 2020年2月期 4,493百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年2月期	—	0.00	—	10.00	10.00
2021年2月期	—	0.00	—	—	—
2021年2月期（予想）	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年2月期の連結業績予想（2020年3月1日～2021年2月28日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,463	5.2	114	62.0	151	82.3	112	68.6	24.10

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）－、除外 一社（社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年2月期2Q	4,691,555株	2020年2月期	4,691,555株
② 期末自己株式数	2021年2月期2Q	5,571株	2020年2月期	5,571株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年2月期2Q	4,685,984株	2020年2月期2Q	4,686,012株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）2ページ（連結業績予想などの将来予想情報に関する説明）をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第 2 四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第 2 四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(会計方針の変更)	8
(会計上の見積りの変更)	8
(追加情報)	9
(セグメント情報等)	10
3. その他	11
継続企業の前提に関する重要事象等	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループが判断したものであります。

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う社会活動全般及び経済活動を制限された影響により、景気は大きく後退し、企業における輸出や生産活動が減少するなど、経営環境は厳しい状況が続きました。

一方海外経済は、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、各国で経済活動の停滞が続き、景気は急速に悪化しました。更に米中間における貿易摩擦の激化などをはじめとした海外における不安定な政治動向などにより、不透明な状況のまま推移しております。

このような状況のもと、当社グループといたしましては、経営方針として、1. 攻めの経営、2. スピードと技術、3. 基本を大切に、を掲げ、常にお客様の視点に立った新製品・新技術の開発に注力し、サービス提供に努めてまいりました。

また、当社は、2020年6月15日開催の臨時取締役会において、グループ経営の最適化の観点から上海皆碼嗣電気有限公司とHONG KONG JMACS LIMITED.を解散し、清算手続きを開始することを決議いたしました。これにより特別損失12,970千円を、当第2四半期連結累計期間に計上しております。

この結果当社グループの経営成績につきましては、当第2四半期連結累計期間の売上高は2,059,857千円(前年同四半期比16.7%減)、営業損失66,022千円(前年同四半期は営業損失48,508千円)、経常損失42,368千円(前年同四半期は経常損失52,938千円)、繰延税金資産の一部を取崩し法人税等調整額に30,546千円計上した結果、親会社株主に帰属する四半期純損失88,516千円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失47,371千円)となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

<電線事業>

電線事業につきましては、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、電線の受注の減少により、生産活動が減少し、売上高1,905,049千円(前年同四半期比20.1%減)となり、営業活動の自粛に伴う販管費の減少、その他徹底した固定費の削減に取り組み、セグメント利益17,073千円(前年同四半期比71.9%減)となりました。

<トータルソリューション事業>

トータルソリューション事業につきましては、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、スマートグラスの受注が増加し、また、大型案件の検収完了により売上高139,379千円(前年同四半期比121.7%増)となり、コスト面では、プロジェクト管理による収益性の改善により、セグメント損失50,536千円(前年同四半期はセグメント損失90,918千円)となりました。

<海外事業>

海外事業につきましては、収益基盤を確立するために中国市場における新規顧客の開拓、販路のさらなる拡大を目的に注力してまいりましたが、2020年初頭からの新型コロナウイルスの感染拡大により、当該地域経済における活動が停滞し、売上高15,427千円(前年同四半期比43.3%減)となり、セグメント損失32,905千円(前年同四半期はセグメント損失17,700千円)となりました。

なお、当社は2020年6月15日開催の臨時取締役会において、上海皆碼嗣電気有限公司とHONG KONG JMACS LIMITED.を解散し、清算手続きを開始することを決議いたしました。清算は現地法令に従い必要な手続きの完了次第終了となる予定です。当該清算による特別損失については、当第2四半期連結累計期間に計上しており、下半期以降への影響は軽微であると考えております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

当第2四半期連結会計期間末の総資産残高は8,360,470千円となり、前連結会計年度末に比べ362,642千円減少いたしました。その主な要因は、受取手形及び売掛金の減少584,747千円、電子記録債権の減少145,184千円、原材料及び貯蔵品の減少19,995千円、建物及び構築物の減少64,628千円、現金及び預金の増加421,905千円、商品及び製品の増加66,920千円、仕掛品の増加27,046千円等によるものであります。

(負債の部)

当第2四半期連結会計期間末の負債残高は3,998,477千円となり、前連結会計年度末に比べ231,579千円減少いたしました。その主な要因は支払手形及び買掛金の減少208,219千円、電子記録債務の減少150,901千円、未払金の減少24,721千円、未払法人税等の減少29,052千円、短期借入金の増加150,000千円、賞与引当金の増加13,378千円等によるものであります。

(純資産の部)

当第 2 四半期連結会計期間末の純資産残高は4,361,993千円となり、前連結会計年度末に比べ131,063千円減少いたしました。その主な要因は親会社株主に帰属する四半期純損失88,516千円及び剰余金の配当46,859千円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年 2 月期の連結業績予想に付きましては、2019年 7 月12日から発表した内容から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	310,377	732,283
受取手形及び売掛金	1,889,846	1,305,098
電子記録債権	291,969	146,784
商品及び製品	372,934	439,855
仕掛品	146,477	173,523
原材料及び貯蔵品	304,362	284,367
その他	99,027	59,357
貸倒引当金	△1,094	△1,259
流動資産合計	3,413,900	3,140,010
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,320,248	2,255,619
機械装置及び運搬具(純額)	121,773	124,072
工具、器具及び備品(純額)	23,231	21,323
土地	1,045,837	1,045,837
その他	3,901	3,336
有形固定資産合計	3,514,992	3,450,188
無形固定資産	15,120	16,736
投資その他の資産		
投資不動産(純額)	1,580,844	1,580,172
その他	198,255	173,362
投資その他の資産合計	1,779,099	1,753,535
固定資産合計	5,309,212	5,220,460
資産合計	8,723,113	8,360,470
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	431,958	223,739
電子記録債務	441,411	290,510
短期借入金	750,000	900,000
1年内返済予定の長期借入金	110,000	114,408
未払金	94,412	69,691
未払法人税等	38,679	9,626
賞与引当金	21,454	34,833
その他	49,961	71,960
流動負債合計	1,937,878	1,714,769
固定負債		
長期借入金	1,990,554	1,983,800
退職給付に係る負債	120,838	120,408
役員退職慰労引当金	147,616	146,816
その他	33,168	32,682
固定負債合計	2,292,177	2,283,707
負債合計	4,230,056	3,998,477
純資産の部		
株主資本		
資本金	647,785	647,785
資本剰余金	644,838	644,838
利益剰余金	3,164,471	3,029,095
自己株式	△2,659	△2,659
株主資本合計	4,454,435	4,319,059
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	39,030	45,648
為替換算調整勘定	△408	△2,715
その他の包括利益累計額合計	38,621	42,933
純資産合計	4,493,056	4,361,993
負債純資産合計	8,723,113	8,360,470

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第 2 四半期連結累計期間)

(単位 : 千円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 2019年 3 月 1 日 至 2019年 8 月 31 日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 2020年 3 月 1 日 至 2020年 8 月 31 日)
売上高	2,473,242	2,059,857
売上原価	1,919,482	1,576,388
売上総利益	553,759	483,469
販売費及び一般管理費	602,268	549,491
営業損失 (△)	△48,508	△66,022
営業外収益		
受取賃貸料	33,758	33,708
その他	2,988	5,917
営業外収益合計	36,747	39,625
営業外費用		
支払利息	8,908	11,281
賃貸収入原価	4,540	4,478
借入手数料	26,753	—
その他	975	211
営業外費用合計	41,177	15,972
経常損失 (△)	△52,938	△42,368
特別損失		
関係会社整理損	—	12,970
特別損失合計	—	12,970
税金等調整前四半期純損失 (△)	△52,938	△55,339
法人税、住民税及び事業税	2,616	2,629
法人税等調整額	△8,184	30,546
法人税等合計	△5,567	33,176
四半期純損失 (△)	△47,371	△88,516
親会社株主に帰属する四半期純損失 (△)	△47,371	△88,516

(四半期連結包括利益計算書)

(第 2 四半期連結累計期間)

(単位 : 千円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 2019年 3月 1日 至 2019年 8月 31日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 2020年 3月 1日 至 2020年 8月 31日)
四半期純損失 (△)	△47,371	△88,516
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,114	6,618
為替換算調整勘定	△1,275	△2,306
その他の包括利益合計	△160	4,312
四半期包括利益	△47,531	△84,203
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△47,531	△84,203

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位 : 千円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 2019年 3 月 1 日 至 2019年 8 月 31 日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 2020年 3 月 1 日 至 2020年 8 月 31 日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失 (△)	△52,938	△55,339
減価償却費	62,952	90,213
関係会社整理損	—	12,970
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△33	165
賞与引当金の増減額 (△は減少)	19,373	13,378
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	19,190	△270
受取利息及び受取配当金	△1,325	△1,614
受取賃貸料	△33,758	△33,708
支払利息	8,908	11,281
売上債権の増減額 (△は増加)	63,100	729,865
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△38,222	△74,542
仕入債務の増減額 (△は減少)	△78,601	△359,000
未収消費税等の増減額 (△は増加)	—	72,402
未払消費税等の増減額 (△は減少)	752	47,286
借入手数料	26,753	—
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	8,942	△29,632
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	29,920	△54,181
その他	△22,260	△301
小計	12,753	368,973
利息及び配当金の受取額	1,325	1,614
利息の支払額	△9,600	△11,273
法人税等の支払額	△2,392	△28,898
法人税等の還付額	12,464	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	14,551	330,415
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△457,696	△32,404
無形固定資産の取得による支出	—	△2,544
投資不動産の賃貸による収入	33,758	33,708
その他	△2,827	△7,028
投資活動によるキャッシュ・フロー	△426,764	△8,270
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	—	150,000
短期借入金の返済による支出	△450,000	—
長期借入れによる収入	900,000	52,654
長期借入金の返済による支出	△21,250	△55,000
配当金の支払額	△46,724	△46,910
借入手数料の支払額	△26,753	—
その他	32	△486
財務活動によるキャッシュ・フロー	355,305	100,257
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,458	△497
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△58,366	421,905
現金及び現金同等物の期首残高	511,541	310,377
現金及び現金同等物の四半期末残高	453,174	732,283

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積り)

新型コロナウイルス感染症の感染拡大による当社グループの生産面、販売面における、現時点までの影響については、大きな増加や減少は見受けられておらず、限定的であります。

しかし、新型コロナウイルス感染症は経済、企業活動に広範な影響を与える事象であり、また、今後の広がり方や収束時期等を予想することは困難なことから、当第 2 四半期連結会計期間末時点で入手可能な外部の情報等を踏まえて、今後、2021年 2 月期の一定期間にわたり当該影響が継続するとの仮定のもと、繰延税金資産の回収可能性等の会計上の見積りを行っております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第 2 四半期連結累計期間 (自 2019年 3 月 1 日 至 2019年 8 月 31 日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	電線事業	トータルソ リユーション 事業	海外事業	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,383,190	62,864	27,188	2,473,242	—	2,473,242
セグメント間の内部売上高 又は振替高	6,729	740	485	7,954	△7,954	—
計	2,389,919	63,604	27,673	2,481,197	△7,954	2,473,242
セグメント利益又は損失 (△)	60,820	△90,918	△17,700	△47,799	△708	△48,508

(注) 1 セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益又は損失の合計は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

II 当第 2 四半期連結累計期間 (自 2020年 3 月 1 日 至 2020年 8 月 31 日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	電線事業	トータルソ リユーション 事業	海外事業	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,905,049	139,379	15,427	2,059,857	—	2,059,857
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,204	1,688	—	3,892	△3,892	—
計	1,907,254	141,067	15,427	2,063,749	△3,892	2,059,857
セグメント利益又は損失 (△)	17,073	△50,536	△32,905	△66,368	345	△66,022

(注) 1 セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益又は損失の合計は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。